

平成30年度旭川市立六合中学校通信

2月号

久遠の塔

発行：旭川市立六合中学校
住所：旭川市末広3条2丁目
電話：0166-51-5388
HP：http://www.asahikwa-hkd.ed.jp/rokugo-jhs
発行日：2月26日（火）

「形は心を作り 心は形に現れる」

校長 工藤 亘

「2月」は逃げると言いますが、本当に時間が経つのが早く感じました。3年生は、私立高校の入試が終わり、今は直前に迫った公立高校の入試に向けての準備に余念がありません。これまで努力してきたことを最大限に発揮し、15の春が笑顔であることを心から願っています。1・2年生は学年末テストを終え、これからは卒業式に向けての準備が本格的に始まろうとしています。始業式でも話をしましたが、3年生にしっかりと「送る心」を届けて、感謝の気持ちが伝わる卒業式を創り上げてください。

また、私立高校入試日には、新入生説明会を実施しました。4月からは、小学校で育てていただいた力を、中学校の様々な教育活動で更に伸ばし、子どもたちの可能性を引き出すことができるよう努めていきたいと強く思いました。

2月の始めに、公立高校推薦入試を受ける生徒との面談を行いました。緊張しながらも、精一杯自分の気持ちを伝えようとする姿に心打たれました。全員に、「旭川市立六合中学校の特徴（よさ）は何ですか？」という質問をしました。「挨拶がきちんとできる生徒が多い学校です。」「いじめ根絶宣言があり、伝統的にいじめをしない取組をしています。」等、私が思っていた特徴（良さ）を、多くの生徒がはきはきと答えていました。そんな中で、「心遣いができる生徒や行事に一生懸命に取り組む生徒が多い学校です」と答えていた生徒もいました。私はとても嬉しくなりました。「形は心を作り、心は形に現れる」という考え方があります。「形は心を作る」とは、当たり前のことを実践することで人に心配りや気配り等のきめ細かな心情が育ってくるというものです。先ほど嬉しく思った理由は、多くの生徒が「形から心へ」成長している様子を知ることができたからです。

では、「心は形に現れる」とはどういうことでしょうか。これは、心そのものは見えなくても、心のあり方、ありようはその人の言動を通して見ることが出来るということです。私は毎朝生徒と挨拶を交わすために玄関に行きます。何も言わなくても、帽子やカバンについた雪をほろって玄関に入ってきます。上靴をきちんと履いて、教室に向かいます。私が寒そうに立っているのを見て、玄関の戸をきちんと閉める生徒もいます。毎日のように、心が形に現れている様子を目にしています。当たり前のことかもしれませんが、それがしっかりできる生徒を誇らしく思います。

3学期も残り僅かになりました。人が何かをなすときには、まず強く思うことが重要であると多くの方が説いています。3月には1年間の自分を振り返り、新たな「思い」を創り上げてほしいと思います。

教務部より

3年生も残すところ公立高校の一般入試のみとなりました。あともう少しです。自分が希望する進路の実現に向けて、健康に気を付けて、頑張ってください。

1・2年生は、学年末テストが終わりました。学校では、1・2年生を対象に英語を中心に見直しを目的とした学習会を27・28日（水・木）の2日間行います。これまでの学習を振り返る良い機会になると思います。進級までの1か月は、1日の学習の復習と1年間の復習に取り組んでください。特に、未定着の部分を見直す良い機会です。理解が不十分なところをそのままにしておかないで、今年度内に解決するように努めましょう。

生徒指導部より

登下校の際、雪山が高く、道幅も狭いため、見通しが悪い状況です。また、気温が少し高くなってきて、足下が滑りやすく、頭上から落雪の心配など、登下校には細心の注意を払ってください。

卒業と進級まで、あと1か月となりました。いよいよ次のステージに進む時期となりました。この1年間の自分の取組を振り返り、良い部分の継続と悪かった部分の改善につなげてください。特に3年生は卒業まであと僅かとなりましたので、1日1日を大切にしてお過ごししてほしいです。

社会を明るくする運動表彰

2月15日（金）に、1年生の五十嵐敬信さんが、『第68回“社会を明るくする運動”作文コンテスト』で全国優秀賞に値する「全国保護司連盟理事長賞」を受賞し、校長室で授賞式を行いました。全国各地から337、354点の応募の中から選ばれました。



数学授業研究会

2月6日（水）に2年1組で、旭川市教育研究会算数数学部の先生方が来校して、福士教諭の数学の授業を参観しました。約80名の先生方が参観しましたので、会場を技術室に変更して行いました。多くの先生方に囲まれ、緊張しながらも意欲的に取り組む生徒たちを参観していただきました。ある参観者からは「生徒たちと福士先生の好ましい関係が見える授業でした。」とお褒めの言葉をいただきました。



3月の行事予定

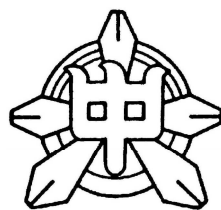
- 4日（月）公立高校入試下見
中学3年生と小学6年生との交流
- 5日（火）公立高校入試（学力検査）
- 6日（水）公立高校入試（面接）
- 12日（火）卒業式総練習
- 13日（水）卒業式前日準備、同窓会入会式
- 14日（木）第62回卒業証書授与式
- 18日（月）公立高校入試合格発表
1年生大掃除・ワックスがけ
- 19日（火）2年生大掃除・ワックスがけ
- 20日（水）生徒会役員選挙
- 25日（月）修了式・離任式・認証式
成績相談



保体常任委員会イベント

保体常任委員会が、「レクリエーションで健康的な身体を作ろう」を目的に、昼休みにイベント企画・運営を行いました。

体育的イベントの『1℃ぶつけドッジボール』（学級対抗ドッジボール）、保健的イベント『換気でgood！（ゲー）season2』（教室の窓をあけてじゃんけん大会）、給食的イベント『カラカラコンテスト～カラコンseason3～』（残食を減らす）の3つのイベントを実施しました。どのイベントも楽しく取り組む様子が見られました。



【学校教育目標】
輝かしい未来を築く 創造性豊かな生徒の育成を目指して
高い知性 豊かな心 強い意志 たくましい体力
【行動の合言葉】
元気にあいさつ 進んで活動 みんなと協力
【年度の重点目標】(重点目標具現化のための取組 “3つのビジョン, 10のミッション, 20のアクション”)
『自ら感じ、考え、主体的に行動する生徒の育成』



- 1 主体的な学びを通して、確かな学力を育む
- (1)教育課程 ①地域の特性を生かした特色ある教育課程（社会に開かれた教育課程）
②今日的な教育課題に対応する教育課程
- (2)学習指導 ③主体的な学びを促し、基礎・基本の確実な定着を図る学習指導
④一人ひとりのよさ・可能性を伸ばす学習指導
- (3)総合的な学習の時間 ⑤自ら課題を見つけ、その解決や探求に主体的に取り組む活動
⑥地域の教育資源を有効活用した特色ある活動
- (4)特別支援教育 ⑦一人ひとりの特性を生かし、適切な対応・指導に努める特別支援教育
⑧家庭や関係機関との連携を深め、協働体制で取り組む特別支援教育

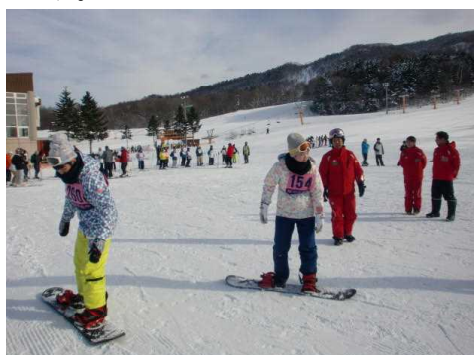
- 2 生命を尊重し、思いやりの心や自律心を培う。
- (5)心の教育 ⑨豊かな心を育てる道徳教育
⑩心に響く指導、生きた指導、考えさせる指導で進める道徳教育
- (6)特別活動 ⑪自主性や創造性を育て、共に生きる喜び・よさを学ばせる特別活動
⑫魅力があり、活力があり、個が輝く特別活動
- (7)生徒指導 ⑬自らを律する心を培い、「よりよく生きる力」を育む生徒指導
⑭共感的理解に努め、組織的に取り組む生徒指導
- (8)キャリア教育 ⑮自らの能力や適性をとらえ、将来の生き方や夢に向かうキャリア教育
⑯社会の一員としての望ましい勤労観・職業観を育むキャリア教育

- 3 粘り強く、たくましい心身を育む。
- (9)健康・安全教育 ⑰自他の生命を尊重し、生活の安心・安全意識を高める安全教育
⑱食育や運動の生活化等を通して健康の保持増進・体力の向上を図る健康教育
- (10)食育 ⑲食に関する学習や食体験を通じて、食事の自己管理能力を養う食育
⑳食をめぐる環境を理解し、食に感謝する心を育てる食育

宿泊研修

2年生が、1月23・24日（水・木）の2日間、宿泊研修を実施しました。
1日目はカムイスキーリンクスで、インストラクターの指導を受けて、スキーとスノーボードを実施しました。夜は、ネイパル深川に宿泊し、学年レクリエーションや同宿していた中国の黒竜江省のサッカー少年団の子どもたちと長縄跳びの交流を行いました。2日目は妹背牛町の施設を利用してカーリング体験とネイパル深川で学級スポーツレクリエーションを行いました。

身体をたくさん動かした宿泊研修となりましたが、生徒たちは集団行動で大切な時間を守ることや仲間への心遣いなどを学びました。しかし、先を見通した行動や自分の持ち物管理に課題が見られました。5月に行う修学旅行では、より改善した取組になるように期待しています。



全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

今月、平成30年度の標記の結果が公表されました。
六合中学校生徒と全国の中学生を比較して分析しました。

1. 体力・運動能力

- (1)体格集計
- ・男子は、身長、体重ともにやや高い。
 - ・女子は、身長、体重ともに同程度。
- (2)実技集計
- ・男子は、筋力、跳躍能力が高く。疾走能力、筋持久力が低く、全身持久力がとりわけ低い。
 - ・女子は、筋力がとりわけ高い。柔軟性、敏捷性、疾走能力、跳躍能力が低く、筋持久力と全身持久力がとりわけ低い。

2. 生活習慣

- (1)運動習慣
- ・男女ともに、「運動やスポーツをすることが好き」「中学卒業後、自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたい」と答えた生徒の割合が高い。
- (2)食習慣
- ・男女ともに、朝食、夕食を毎日食べる生徒は割合は95%程度である。
- (3)その他の生活習慣
- ・平日にテレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を1時間以上みている生徒の割合が高い。中でも、男子は2時間以上3時間未満、女子は4時間以上5時間未満の生徒の割合が、全国に比べ高い。
 - ・健康でいるために、運動や食事、睡眠が大切であると答えた生徒が95%程度である。

3. 保健体育の授業について

- ・保健体育の授業を楽しみ、保健体育の授業では十分に体を動かしていると思っている生徒が95%程度である。
- ・保健体育の授業で学習している内容が自分の将来の役に立つと思っている生徒は、男子は80%程度、女子は70%程度である。

4. 総評

- ・運動やスポーツに対して好意的であり、授業でも積極的に体を動かしている一方で、体力面では、健康を保持増進する上で、男女ともに全身持久力の向上、女子では全体的な体力の向上が課題である。
- ・日常的に、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面に触れる時間が長いため、余暇の時間に主体的に体を動かし、体力を高めようとする意識づくりが大切である。

※北海道教育委員会のホームページに北海道版結果報告書も載っています。

新入生入学説明会 & 体験授業

2月14日（木）に、平成31年度に入学する予定の小学校6年生を対象とした『新入生入学説明会』を行いました。
小学校6年生には、六合中学校の生活についての説明の他に、「体験授業」を実施しました。皆、真剣に取り組んでいました。
保護者の皆さんには、六合中学校の教育やきまり、学校諸費の事務の手続きなどについての説明を行いました。

